

# 平成 27 年度事務事業評価表(公共事業用)

①事務事業名		担当	部課コード	120500	TEL	2998-9196
事業コード	120504	所沢カルチャーパーク築造事業	公園課			
開始年度	昭和 61 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	計画整備			

  

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 土地利用 <input type="checkbox"/> 土木建設 <input type="checkbox"/> 建築		<input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 単独		<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 複数年度	
	根拠法令	都市公園法・都市計画法・都市緑地法					
	分野別計画・指針	所沢市みどりの基本計画					
	関連・類似事業	小手指ヶ原公園築造事業					
	総合計画の体系	章	環境・自然	節	みどりの保全・公園の整備	基本方針	親しみのある公園の整備
事業開始の背景・目的(どのような経緯で、どのような効果を目指して実施しているのか)	余暇を文化・スポーツ活動などのレクリエーションに充てる市民意識の高まりを受けて、自然の雑木林の中でスポーツ活動ができる運動公園を築造するために開始された事業である。その後オオタカの営巣と繁殖に重要な地域であることが確認されたため、運動公園から自然環境保全型の総合公園の築造へと整備方針が変更された。						

  

③事業の内容	事業の内容・実施方法(最終的にどのような状態を生み出そうとしているのか、そのためにどのような方法・手段を用いるのか)					
	武蔵野の平地林を活用し、市民が自然観察や散策の場など身近な自然とふれあう環境の保全と整備を行う。					
	事業開始後の環境変化(人口や需要見込み等の社会経済情勢の変化、自然環境の変化等)とそれに対する対応					
当初計画のスポーツ・文化活動の拠点としての運動公園は、予定区域内の動植物生態調査を行った結果、重要な地域であることが確認されたことから自然環境保全型の総合公園へと計画変更した。						
事業費概要(千円)	事業開始時の総事業費予定額	18,053,788	事業の進捗率	平成27年度の事業内容及び平成28年度以降に予定している事業内容の概要		
	事業費累計(平成26年度まで)	11,351,255	63 %	平成23年度に事業認可期間の延長を行い、現在、国庫補助金の活用により早期の用地買収を進めているところであるが、平成27年度については、用地買収・施設整備工事(一部)を行う。 平成28年度以降も引き続き用地買収及び施設整備工事を実施し、平成31年度の完成を目指すものである。		
平成27年度実施計画における事業費	平成27年度	267,706	64 %			
	平成28年度	300,009	66 %			
	平成29年度	412,186	68 %			
	現時点での総事業費予定額	13,168,603	平成 31 年度終了予定			

  

④経費	＜会計種別＞	一般会計	平成 25 年度 (千円)	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	
	当初予算		264,487	236,698	267,706	
	決算(見込み含む)		202,653	238,855		
	(非常勤特別職員)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	※「財源内訳」について平成27年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	(臨時任用職員)					
	正規職員人件費	1.60 人	14,221	1.70 人	14,826	
	事業費合計		216,874	253,681		
財源内訳	一般財源	188,084	212,681	267,706		
	国・県支出金	28,790	41,000			
	その他( )	0				

  

⑤成果	項目名	項目説明	単位	H 25	H 26	H27目標値	将来目標	
	成果指標	用地取得面積	取得面積/用地必要面積25.4ha(平成31年度目標) ※計画面積25.7ha	ha	目標値	25	25	25
					実績	20	22	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています			%	達成率	80	86
成果指標設定理由・目標値の考え方	事業を進める中で、用地確保が最重要となることから用地取得面積を目標値としている。							

  

⑥評価	事業計画見直しの必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要あり→	理由及び今後の方向性	
		<input type="checkbox"/> 見直しの必要なし→	平成23年度に事業計画の変更を行い、平成28年度までの事業期間としていたが、事業期間内の完了が困難であることから事業期間の見直しをする必要がある。	
の必要性	総事業費見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要あり→( <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 ) <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		
	上記評価の理由	平成27年度からの本格的整備に向けて、平成26年度に施設整備の実設計委託を行い、その設計委託の中で整備事業費(外周道路及び修景池を除く)を精査したが、今後は、外周道路及び修景池を含めて、公園全体の事業費の見直しをする必要がある。		
	評価日	H.27.8	評価者職氏名	公園課長 奥村 稔

  

⑦環境影響	有益な環境影響	3-1緑地の保全と緑の創出	5-3オープンスペースの創造	有害な環境影響を及ぼす原因活動	重機の使用・紙の使用	規制を受ける環境法令等	無
						緊急事態	無